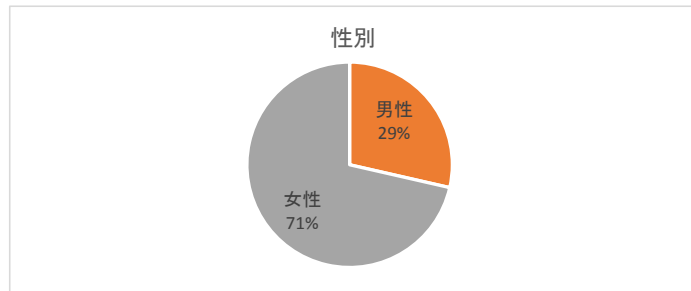


第1回 かながわ難病リハビリテーション研修 コミュニケーション支援編 アンケート集計

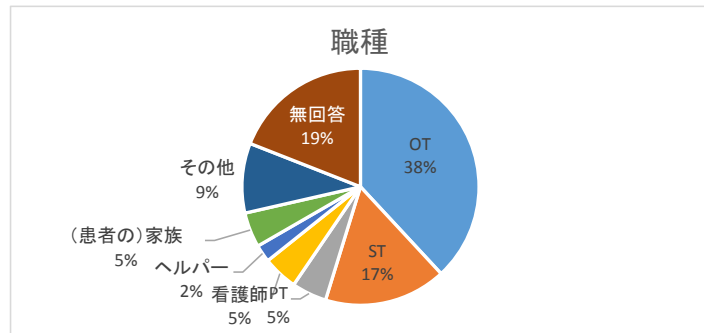
日時 平成30年3月3日(土)・4日(日) 両日とも10:00～17:00
 会場 カルッツかわさき 1階 大会議室
 プログラム <1日目> ①コミュニケーション支援技術総論
 ②「目は口ほどにものを言う」透明文字盤のすすめ
 ③基本的な機器の使い方とレッツチャット操作
 ④肢体不自由者のためのスマホ・タブレット活用術
 <2日目> ⑤触れてみよう!～意志伝達装置とスイッチ～
 ⑥コミュニケーション屋台村～視線入力・スイッチ操作・透明文字盤体験～
 ⑦事例報告・当事者プレゼンテーション・制度について

◆出席者属性

性別	
男性	12
女性	30
合計	42

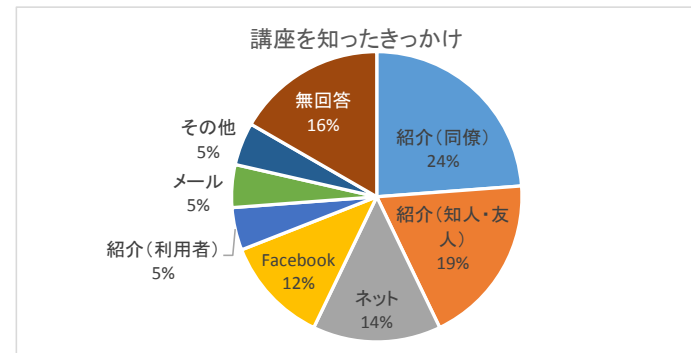


職種	
OT	16
ST	7
PT	2
看護師	2
ヘルパー	1
(患者の)家族	2
その他	4
無回答	8
合計	42



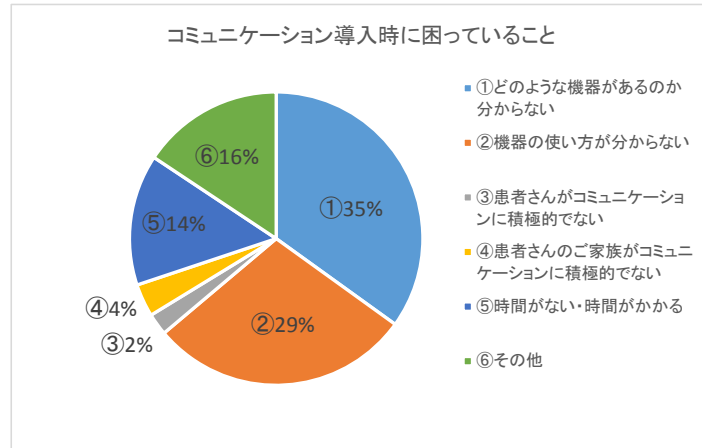
◆講座を知ったきっかけ

紹介(同僚)	10
紹介(知人・友人)	8
ネット	6
Facebook	5
紹介(利用者)	2
メール	2
その他	2
無回答	7
合計	42



◆コミュニケーション導入で困っていること(複数回答/講義前回答)

①どのような機器があるのか分からない	29
②機器の使い方が分からない	24
③患者さんがコミュニケーションに積極的でない	2
④患者さんのご家族がコミュニケーションに積極的でない	3
⑤時間がない・時間がかかる	12
⑥その他	13



<その他の詳細>

- ・文字盤
- ・機器導入のタイミング
- ・個人の生活に合った使い方や工夫の方法など
- ・給付など申請を含めて時間がかかる
- ・コスト面の問題
- ・情報を持っていない
- ・時期
- ・患者さんとのコミュニケーションがとりづらい
- ・導入のタイミング、制度に関して
- ・基礎知識が不足している
- ・導入方法が分からない(フロー)
- ・機器の導入時期、移行時期。症状に合わせたスイッチの選定方法
- ・スイッチの選定が難しい
- ・導入するにあたってどこにつなげたらいいか分からない

◆講座に期待したこと(自由記述)

- ・当事者のコミュ支援への思いと新しい技術・機器の情報
- ・小児に関わっている為、その子に合ったコミュニケーション機器があるのか知りたい
- ・機器の種類や使用方法、適用を知りたかった
- ・機器について
- ・交流
- ・支援機器で使えること
- ・機器を通じたコミュニケーションについて。難しくどこからとりかかったら良いかという印象だったので、その感覚を払拭したかった
- ・機器の選定、スイッチのフィッティングについての基礎的な考え方
- ・具体的な機器活用方法や支援事例
- ・今担当している重度四肢マヒ(低酸素脳症)の方の環境作りのヒントをもらいに来た
- ・どんな種類があるか
- ・知識向上
- ・神奈川難病リハの活動が知りたかった
- ・コミュニケーションツールの紹介、事例について
- ・制度、機器を含め支援方法を知りたい。情報を拾いにくいため
- ・機器導入の流れ、実際の導入事例について
- ・他職種と共同で支援できるように知識を得ること。相談できる方達との出会い。
- ・知識向上、現在の自分の知識の確認
- ・コミュニケーション機器の導入や理解等全体について理解を深めたいと思った
- ・自分の疾患に使える機器があるかどうか
- ・他施設におけるコミュニケーション実施の状況や工夫
- ・Com機械の最新情報や使い方、スイッチの種類、設定方法
- ・コミュニケーション機器の使用方法を確認したかった。実際に体験してみたかった。
- ・コミュニケーション機器やスイッチの知識を学ぶ
- ・機器導入にあたって具体的な流れを把握したいため。事例、制度など。
- ・機器の使用手順、導入方法、制度の理解
- ・当事者の方々も参加されると聞き直接話を聞きたかった
- ・機器の使い方、ユーザーの声
- ・機器の適切な選定を行うための知識
- ・com aidのバラエティ、制度、使用方法等基礎的なこと
- ・一人で導入にあたったことがなく(他スタッフと導入したり既に導入されている状態で介入したり)今後導入する際に自らアクションを起こせるよう知識を身につけたいと思っていた
- ・透明文字盤の習得、スイッチ選定について
- ・支援機器の情報や関係機関についてのネットワークが欲しかった
- ・機器や導入の基本的な情報を得る事。具体的に道具に触れる事
- ・機器の使い方や使っている方の様子など

◆受講後の感想・聞きたかったこと(自由記述)

①コミュニケーション支援技術総論

- ・分かりやすく、楽しく聞くことができた。どんな内容の講習か把握できた
- ・”コミュニケーション”の意味を改めて考え直す結果になった。今までの支援はこちら側の押し付けになっていたんだなと。
- ・導入としてとても分かりやすかった
- ・導入に際する注意点、ポイントが聞いてよかった
- ・利用する方達の視点に立つ配慮、導入の難しさが勉強になった
- ・全体像が詳しくわかった
- ・最初に聞くことができてよかった
- ・聞き易くてとてもよかった
- ・相互の気持ちなど理解しやすかった。
- ・言葉がつづればComは成り立つわけではないことを改めて分かった。早とちりしないよう気を付けようと思う
- ・導入に向けた大事なことが分かった
- ・支援の目的や方法が分かりやすく、この後の講義に取り組みやすい内容だった
- ・誰でも苦手意識を持って支援していることに気付いた
- ・自分が感じてきた経過とリンクしていきやすかった
- ・事例(先生の経験)を踏まえた話を伺い、講義全体の導入にあたり熱意を頂けたように感じる。とても分かりやすく、全ての内容に通じる内容になっていたと感じる
- ・支援の全体像が分かった。考え方のところを職場でも共有していきたい
- ・言葉の内容にとらわれがちだったのだから表情や口調、その方にあったコミュニケーション方法を選ぶことも大事なことで改めて感じた

②「目は口ほどにものを言う」透明文字盤のすすめ

- ・様々な工夫を知ることができた
- ・初めて使用して難しさが分かった。様々なもの、患者様に合わせた対応が必要だとわかった。
- ・時間がかかっても話を聞くのは大事なことだと思った
- ・文字盤の工夫や導入についてのセラピストの取り組みが分かった
- ・臨床でまだ文字盤を使用する方を担当したことはないが、使用の意図と使い方を知ったので準備ができた。
- ・文字盤は初めて使ったが分かりやすかった
- ・文字盤によるコミュニケーションについて口頭によるもの等知れてよかった
- ・文字盤の種類が多さ、工夫に驚いた
- ・工夫するともっと使いやすくてできると知った
- ・反省とともに、より患者さんのことを知っていかなければ。と考えさせられた
- ・スライド文字がもう少し大きいとよかった。指差し文字の穴あき型はよかった。
- ・決めつけないでやりたいと感じた。向き合う難しさですね
- ・様々な文字盤を見て良かった
- ・実際の作り方等細かい事まで教えて頂けてありがたかった
- ・ただの盤でなく工夫をもっと工夫したいと思った
- ・ローテクの大切さ、ハイテクとの併用の重要性を理解できた
- ・フリックタイプの文字盤を使ったのは初めてで次、使ってみようと思った
- ・遷延性意識障害、四肢マヒ等、簡単にあきらめてしまっていたかもと考えていたが、リセットされた。事例を通して不随意がある人等の関わりをもっと教えてもらえたらと思う。
- ・その人に合わせたものを作製できるテクニックが知れてよかった。
- ・文字盤に触れる機会があまりなかったので勉強になった
- ・使い方の変更の過程が知れて良かった
- ・今まで何となく使っていた文字盤も目線の置き方、位置、推測など使い易くするためのルールがあったことを学ぶことができた。今後使用する際に活かしていきたい。
- ・共感できることがとても多かった。特にFTDやTLSの方に対するコミュニケーション支援は私自身がハードルを勝手に決めてしまっていた部分があるのであきらめず、決めつけずこれからは関わっていきたい
- ・症例報告を聞いて、あきらめない支援をしようと思った
- ・文字盤の作品例や導入映像が多く、今後活用できそうと感じた
- ・使い方を知らなかったのでもって勉強になった。岡部さんとも話ができただけでも嬉しかった

③基本的な機器の使い方とレッツチャット操作

- ・まずスイッチの選定、活用を実施してみたいと思う。実践できる内容を聞いてよかった
- ・レッツチャットのみではなく、他の機器の紹介もあり個々人に合わせた対応が必要だと分かった。ホームページが分かりやすく利用したい。
- ・スイッチの使い方など色々あるんだなと思った
- ・レッツチャットやその他の機器の導入について段取り、手段がとても分かりやすかった
- ・思わず笑っちゃうほどの丁寧さ!!当事者、支援者への熱意をすごく感じた。スイッチの改造など苦手分野だが、がんばってみよう!!って気持ちになった。
- ・ボタン(スイッチ)の使える人が拡大できた
- ・スイッチの種類が多さ、手作りする大切さを感じた
- ・比較して伝えてくれたこと、これからの活用についても話していただきよかった
- ・体験でき、利用者様に紹介しやすくなった
- ・詳しく丁寧だった
- ・再度理解することができてよかった
- ・実際にもっと触れる時間が欲しかった。オペレートナビTTシリーズについてももっと知りたかった
- ・PTIに合うものを選択することがとても大切で一番大きかったのは物を知った(機器)事だった
- ・レッツチャットを介してPC等を使うことができる事等、使っていたが知らなかったスペックを学べてよかった
- ・具体的詳細まで教えて頂けてよかった
- ・レッツチャットの使用方法や人に合わせて発展できることが分かった

- ・思っていたより色々な機器があることが分かった
- ・スイッチの選定に関しての流れであったり、道具に関して分かりやすかった。事例を活用させていただきます。
- ・色々な話(カタログ以外のこと)が聞けてよかった
- ・メリット・デメリットが良くわかった
- ・アフターフォローの説明もあり、実践の中の対応を知れて良かった
- ・レッツチャットを導入する前からスイッチ練習としてレッツリモコンや口述文字盤(口でスキャンを行っていく方法?)を行っていくとレッツチャットの導入がスムーズであること、今後活用していきたい
- ・スイッチの環境調整の方法などが学べてよかった。特にMSAやSCDの方へのスイッチ適応が学べたので臨床で活かしていきたい
- ・他の機器との比較もあり分かりやすかった。サイトも分かりやすい
- ・今、レッツリモコンを使用している。とても使いやすい(患者様より)

④四肢不自由者のためのスマホ・タブレット活用術

- ・知識として今後役立つと思った
- ・おもしろかった。難しかったけど、今後使用してみたい。
- ・iosとアンドロイドのスイッチコントロール、アクセスの違いについて、もう少し聞きたかった
- ・事例をより多く見たかった
- ・スマホの取り扱いに慣れてない上に、設定後の使いたいアプリが上手く起動出来ないことに苛立ちもう少し普段から情報、機器を試すことをしなければと思った
- ・いつもは説明開始すぐにフェードアウトしてしまうけど、今日は結構頑張れました。すごく丁寧な説明でした。
- ・時間はかかるが、手持ちのi-phoneで練習できるからよかった
- ・アンドロイドの活用を次回お願いしたい
- ・とても難しかったがそれが分かったことが勉強になった
- ・一番自由な機器の為今後様々な場面で活用に期待ができる感じがした
- ・使用したことのない危機に驚いたが利用者様、ご家族での設定は難しいと感じた
- ・アンドロイドももっと支援方法があればと思った
- ・スイッチコントロールを知っていても、実際に利用したことがなかったのでとても勉強になった
- ・タイミングや流れが難しすぎる
- ・体験してみて苦戦した。根気強く対応していけるようにできるか不安。
- ・自分のiphoneで(スイッチコントロールで)1つのスイッチで動かす方法をしっかり教えていただけてよかった
- ・自分のipad、iphoneで使用できて分かりやすかった
- ・入力にも色々労力が必要
- ・身近な所の便利道具、知っている機能がここまで活用できることに驚いた。まだまだ隠されている機能がありそう・・・
- ・まず試してみようと思う
- ・ipadを自前で用意して学習したくなった
- ・時間とキャパ(人数)がアンバランスだったが可能性を知ることができた
- ・なかなか操作が難しいものであると実感できたが、いつも使用している方であれば自然と移行しやすい方もいるのだろうと感じた。何より色々なことができる！楽しい！
- ・スイッチコントロール機能があることは知っていたが、患者さんに試したり、体験したことはなかったのでとても貴重な経験となった
- ・隠し機能を知ることができた。元々アンドロイドなので、アップルの操作が慣れないため少し分かりにくかった
- ・今のスマホはこんなにも使えるのかと思った

⑤触れてみよう！～意思伝達装置とスイッチ～

- ・便利な事、操作が単純なようで慣れるまで難しいことが分かってよかった。
- ・細かく使用方法が分かった
- ・伝の心とてもよく分かった。スイッチの導入について詳細をもっと知りたかった。
- ・伝の心は名前程度しか知らなかったためしっかり操作方法を学ぶことができてよかった
- ・初めて「伝の心」を体験した。多くのアプリも使用でき、生活支援の幅が広がることが分かった
- ・支援の実際が詳しく分かった。考え方や気をつけることもたくさん気づけた
- ・再確認できた
- ・知っていたので、復習になってよかった
- ・受入れ(楽しんで)ができる環境作りの大切さ考えていきたい
- ・もう少し触れる時間が欲しかった
- ・伝の心は普段使ったり、導入するものだがこんなにじっくり触る機会はなかったので新しい発見もあり大変勉強になった
- ・実際にさわられて(よかった)
- ・人に合わせたスイッチを選定する重要性を感じた。難しく設定してしまうのもアフターフォロー等考えると好ましくない「シンプル・イズ・ベスト」で考えていければと思った
- ・分かりやすくまとまって理解できた
- ・伝の心の設定は他セラピストに任せる経験しかなかったのでとても実になった
- ・伝の心を使用している方は多いが実際ちゃんと使用したのは初めてだった。シンプルで分かりやすい印象だった。導入する際
- ・意思伝達装置を導入する前にスイッチの操作方法や選定を明確にしておくことが改めて重要だと感じた。スイッチの設定方法なども症例を通じて学びやすかった
- ・患者さんの例が多く良かった。肢位の工夫など
- ・たくさん種類があって少し混乱していたが、それぞれの特徴が分かった気がした

⑥コミュニケーション屋台村

- ・講義で紹介されたコミュニケーション方法、スイッチに触れ講師の方の話を聞くことが出来たのがよかった
- ・いろいろ触れてよかった
- ・色々な工夫がみえた
- ・実際に触れることができて勉強になった
- ・それぞれの適応、実例(どんな人におすすめか)知りたい
- ・色々直接体験できてよかった。時間的にも適切だった。

- ・展示会と違い、現場で実際に利用している方々の説明があったためとても勉強になった
- ・新しい機器、視覚入力への難しさが分かった。目も疲れることが分かった。
- ・親切に対応していただけてよかった
- ・色々体験でき勉強になった。
- ・簡単なスイッチの作成や手作り感がよかった。実際にALSの方の視線をうまく追えなくて申し訳なかった
- ・扱い易い工夫や着眼点の気づきができた
- ・スイッチや多くの機器に触れられて良い
- ・自分のケースの相談や皆さまが工夫してきた経験談を伺えたので大変ありがたかった
- ・オペレーターも体験したかった。当事者と文字盤を使用し話せていい機会になった
- ・突然ですが、サイバニクススイッチの体験ができてよかった。その他講義で紹介されているものを見てとても参考になった
- ・実際に触れることができて理解が深まった
- ・実際に触れてみて分かるスイッチの良さや当事者の方との話を通じて改めてコミュニケーションの大切さが分かった
- ・楽しかった
- ・体験は非常に財産
- ・名前だけで触ったことのないものもあったので、触れることができてまずはイメージが持てた
- ・”おりひめ”体験
- ・全部触れた。今までほとんど資料で見ただけだったが体験できてよかった。いくつか使ってみてみたい
- ・色々試してみることで、使用感など選定するときの情報として伝えられそう

⑦事例報告・当事者プレゼンテーション・制度について

- ・濱口さんの普段の動きが分かりやすくまとまっていたので改めてすごさを知った。北リハの宝だと思う(浦田さんも)。
- ・当事者の話はぐっとくる。大変な病を抱えながらも精力的に活動される姿に勇気をもらえる。
- ・高野さんのプレゼンの作成速さに驚いた
- ・当事者の話をきける場が少ないのでとても貴重な体験だった
- ・実際の声は大切に考えさせられることがあった。前向きな気持ちを持っていただけるような支援を行いたい
- ・高野さんのお話を聞いてよかった
- ・市町村によっての違いには不公平感が否めない。当事者のはとても大事なサポート事業だと思う。高野さんは素晴らしい！
- ・透明文字盤を実際に体験し、板の動かし方、訴えの読み取りの大変さを感じることができた。同時に初対面の人に伝えられる事が(思うように伝わらない事)がもどかしさや恐怖なのだと思う
- ・当事者の方の話は大変参考になる
- ・ハーティラダー+アイトラッカーで視線入力が可能と分かり驚いた。制度のレジメがもう少し見やすいと嬉しい
- ・当事者の話を聞いてよかった。進行状況について詳しく記載してありイメージがつかみやすかった。PS:金髪似合っていました
- ・高野さんの説明の分かりやすさ、パワーポイントの操作に驚いた
- ・高野さんの話は私も何か思っているだけでなく、行動をおこさないという気持ちにさせてくださった
- ・機器の導入のタイミングやポイント等分かりやすかった。プロフェッショナル(高野さん)の今後のご活躍にも期待します。
- ・高野さん、岡部さん素晴らしい人だった。来てよかったです。
- ・とにかくその方らしさが出る支援を目指したいと思う
- ・事例、プレゼンなど生の声が聞けて素晴らしかった。新制度の情報がうれしい
- ・高野さんの意思疎通できない事が最大の恐怖という言葉にハッとさせられた
- ・当事者の方の発言は生き生きとしていて、支援者という立場を忘れ、一視聴者になり素直な心で聞いた。高野さんがカッコよくて私も頑張らなくてはとテンションが上がった
- ・事例を通したコミュニケーション支援を聞くことができ、具体的にやらなければならないことが分かった
- ・支援者側が知識をどれだけ持っているかによって、当事者の方々の可能性を広げていけると感じた。また、支援者間のつながり、当事者の方から多く学んでいく姿勢を持ちたい
- ・生の声を聴けてよかった。また、もう少し制度について調べないといけないと思った

◆困っていたことは解決しそうか？

解決すると思う	33
解決しないと思う	0
無回答	9
合計	42

<参考になったプログラム>

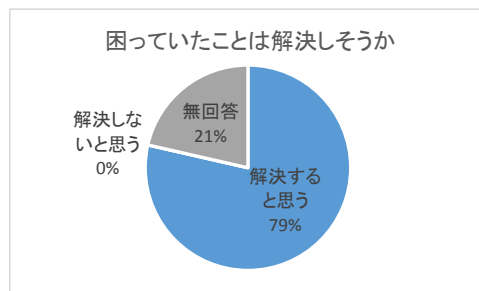
①コミュニケーション支援技術総論	3
②「目は口ほどにものを言う」透明文字盤のすすめ	5
③基本的な機器の使い方とレッツチャット操作	7
④肢体不自由者のためのスマホ・タブレット活用術	3
⑤触れてみよう！～意思伝達装置とスイッチ～	3
⑥コミュニケーション屋台村	7
⑦事例報告・当事者プレゼンテーション・制度について	4
上記すべて	8

<今後欲しいプログラム>

- ・次回、車いす進行過程の詳細な事例、外出するための準備等
- ・制度に関して、またの講義を楽しみにします(4月以降)
- ・ポジショニングなどについて素材など、取り入れ方法など
- ・症例報告でもっとスムーズにできなかった例なども今後知りたい。Ex)訪問リハで止まっていた→どうやって地域につながった

◆今後期待するテーマ(自由記述)

- ・臨床上のリーズニングについて。在宅支援。
- ・Macを使用した例をもっと知りたい
- ・事例発表会。自分の支援が適切であったかいるも不安になる。こんな方法もあったのではなど意見交換できる場が欲しい。小学生でもできる「手作りプザー」「スイッチの作り方」などの工作体験など。受講費が高くてもいいので。
- ・呼吸器を使用しない事を希望された方へのケア(ターミナル含め)
- ・利用者の1日の生活、心理ケア
- ・コスト面について(お金が叶えられない方に対するもの)、およびその対策。例えば制度、手作りできるもの。
- ・スイッチについて、種類接続の方法、自作体験など
- ・疾患別の理解と実際を埋めること
- ・他の難病患者同士の交流会が出来ればいい
- ・難病指定受けてないが動けなくなるSPSの理解も含めての補助具、補助金などの情報が知りたい
- ・当事者の方が在宅や外出で気をつけていることを聞きたい
- ・最新機器、制度などの情報
- ・事例報告や同じ内容



◆感想など感じたことの自由記述

- ・とても楽しい講習でした。ありがとうございました。
- ・明日参加できないのが残念ですが苦手意識が消えてきました。ありがとうございました。
- ・1日だけの参加でしたが、盛り沢山でとても満足しました。資料も2日目の分もいただけてありがたかったです。
- ・当事者の方の意見を聞くことができて色々と勉強になりました。
- ・期待以上の内容の濃い講義でした。資料代1000円だけで大丈夫なのか心配です。このような素晴らしい研修の企画をありがとうございました。目からウロコが落ちました。テーマに添って全て網羅された内容でしたが(かゆい所に手が届く的な)専門職さんたちの職人魂を感じました。土日フルだったので、全部出れずすみません。今後もぜひ参加してみたいです。文字盤体験よかったです。
- ・苦手な分野で2日間の講習、時間も長めで早々に頭がパンクすると思っていましたが、全然そんなことなく、最後まで楽しみながら参加することができました。敬遠していた機器類をイメージしながら、“使えるかな？使えそう！”とこの場で考えることができました。非常に有意義な講習会でした。スタッフのみなさま、準備など本当にありがとうございました。受講費、もう少しとってほしいと思います。
- ・どの方のお話もとても勉強になりました。
- ・盛り沢山の蜜の濃い講習会でした。またぜひ参加したいと思います。
- ・大変有意義な内容でした。当事者の方々にお目にかかれ、コミュニケーションできてとてもよかった。今後も講演会等あればぜひ参加させていただきたいです。
- ・参加することだけで、相談・頼れる方たちと出会えました。すべてのプログラムで、PTでは知り得ない知識が得られました。
- ・継続的に参加したい。今後協力できることはしていきたい。あらためて勉強します。
- ・多くのことを学ばせていただきました。また機会があれば参加したいです。
- ・とてもよかったです。
- ・以前より具体的な援助が行えると思います。皆様のここまで形にした努力を無駄にはしないように私たちがなりにがんばっていきます。
- ・グループワーク等があるとよかったです。
- ・Com機器はどんどん新しいものが出ていますので今回の様なまとまった情報がいただけてありがたかったです。ありがとうございました。
- ・実際に機器に触れたり、当事者と話すことができ少しコミュニケーション機器に対する苦手意識が少なくなった。ありがとうございました。
- ・実際に触れたことや話を聞いて解決できることが分かった。分かりやすかった。皆さまが親切で、もっと学びたい気持ちが強くなった。
- ・様々なハイテク機器、ローテクのアイデアを体験し、知ることができた。このような貴重な会を開催していただきありがとうございます
- ・2日間とても充実した研修でたくさんのお土産ができたように思う。明日からできることを学べてよかった。